

収蔵品展 「草木染の美・新緑」の展示概要



「龍門鯉模様」浅舞絞り木綿着物(江戸時代)

今回の収蔵品展は「新緑」をテーマに、この季節の植物をモチーフにした染織品を中心に展示します。また今回は生地「織り」にスポットを当て、江戸時代に流行した縞柄の着物などを展示します。近現代の作品を含め32点を展示します。

日本の染色文化の歴史を紹介する「王朝の彩色」のコーナーでは、延喜式の記述を元に染めた反物から、「葡萄染(えびぞめ)」、「木賊(とくさ)」、「柳の衣(やなぎのきぬ)」、「菖蒲(しょうぶ)」を、襲の色目(かさねのいろめ)からは、「紫の匂い(むらさきのにほひ)」、「山吹の匂い(やまぶきのにほひ)」を、近世からは、「棧留縞(さんとめじま)」、「唐棧(とうさん)」、「弁慶縞(べんけいじま)」を展示します。

そして、黒袍(くろほう)と鈍色(にびいろ)の染布パネルは「黒袍を着用した立ち雛」とともに展示し、様々な「黒」をご覧ください。

さらに、さまざまな植物で染めた絹糸がご覧いただける「染糸引き出し」では、一つ一つの引き出しを開けてお楽しみください。

草木染の作品に囲まれ、草木染の色に浸ることができる空間を体感していただける展示です。

会期

令和8年4月14日(火曜日)～6月7日(日曜日)

会期中休園日

令和8年4月20日(月曜日)・13日(月曜日)・20日(月曜日)・27日(月曜日)・30日(木曜日)、5月7日(木曜日)・11日(月曜日)・18日(月曜日)・25日(月曜日)・6月1日(月曜日)

会場

高崎市染料植物園 染色工芸館

開館時間

午前9時～午後4時30分(最終入館は午後4時)

入館料

一般100円(80円)、大高生80円(50円)

- ・()内は20名以上の団体割引料金
- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方および、その付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下の児童生徒は無料になります。